

給湯器について 知っておきたいポイント

キッチンにお風呂にと、毎日使う給湯器。暮らしを支える大切な設備です。給湯器にも、当然ですが寿命があります。その耐久年数はおおむね10年前後です。故障してからではなく交換の時期を知り、早めの対策をおすすめします。

Part 1

給湯器交換の目安

寿命のぎりぎりまで使用より、交換の時期を知り、早めの対策をおすすめします。



ベランダの壁面や、廊下側のパイプスペース内に取り付けられていることの多いガス給湯器。実際に運転しているところは目に入りませんが、キッチンや洗面所、そしてお風呂にと毎日大活躍しています。給湯器を使用しない水だけでの暮らしは、考えることができませぬ。

その給湯器の使用頻度にもよりますが、耐久年数はおおむね10年前後。建物の寿命のほうがずっと長いので、何度か交換することになります。気をつけたいのは、耐久年数

こんな症状はありませんか？

- なかなか温度があがらない
- お湯の出が遅くなった
- お湯の温度が安定しない
- 異常な音がする

これは交換時期が近づいていることの特徴です。早めに点検してください。



給湯器の性能も昔に比べ大きく向上し、お風呂での快適性も大きくアップしました。たとえば、ボタンひとつでちょうどいいお湯の量を張って適温を保つと、設定水位に合わせて自動足し湯も可能になりました。

以前の給湯器ではお湯を使用して、いったん停止した後、にふたたび出湯させると最初に熱いお湯が出て、続いて一時的に冷たい水が出るということがありました。最近の給湯器では、再出湯直後のお湯の温度差を最小限に抑えてくれるので、安心して使うことができます。

ボタンひとつでお湯張りOK

リモコンのボタンを押すだけで自動湯張り、自動ストップ、自動保温。給湯器の性能や使いやすさを紹介します。



<p>リモコン機能</p> <p>いろいろな操作がリモコンボタンひとつに。インターホン（通話）機能がついたものなら、浴室内とキッチンとで会話をすることができます。</p>	<p>オート機能</p> <p>リモコンのボタンを押すだけで、お湯張りから追いだし、自動足し湯、保温まで、すべて自動で行います。お湯もエネルギーも無駄にしません。</p>	<p>省エネ機能(エコジョーズ)</p> <p>これまで捨てただけだった運転時の熱をお湯づくり再利用し、エネルギー利用効率をアップ。CO₂排出量も大幅に削減することができます。</p>
--	--	--

給湯器の性能をチェック！

Part 3

給湯器に関するQ&A

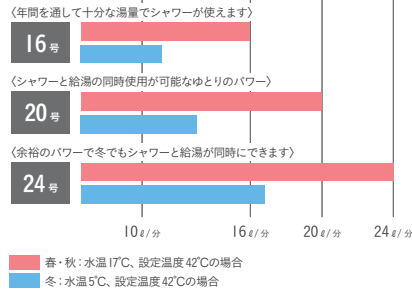
給湯器交換の際など、知っておきたいポイントをチェックしましょう。

給湯機能の「号数」って何？

A ガス給湯器の能力を示す数字です。「水温+25℃のお湯を1分間に何ℓ出せるか」ということを示しています。たとえば、10ℓであれば「10号」ということ。数字が大きいわほど、一度に大量のお湯が使えることとなります。ただし、マンションによってはガスの容量が決まっているので、交換の際にはご確認ください。

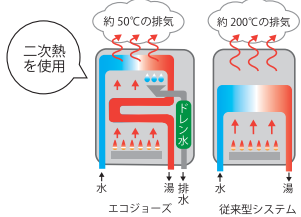
水温+25℃のお湯を1分間に24ℓ出せれば24号となります。号数越大いほど一度に大量のお湯を使うことができます。

お湯の量は号数によって異なります



「エコジョーズ」が気になります

A 排熱を再利用することで効率のよい運転をする給湯器「エコジョーズ」。ガス代を節約できると人気ですが、熱を取り出した後にできる「ドレン水」を排水するので、設置場所はこれができる場所であることが条件になります。設置場所によっては取りつけできないケースもあるので、確認が必要です。



オート機能は何かできるの？

A 「オート」「フルオート」の2種類があります。「オート」は、お湯張り、追いだし、保温が自動でできるもの。「フルオート」はこれに加え、浴槽の水位が下がったとき、自動で足湯を行います。自動で行われるので、うっかり入れすぎたり、熱くしすぎるといった無駄が防げます。

リフォームニュースをピックアップ！

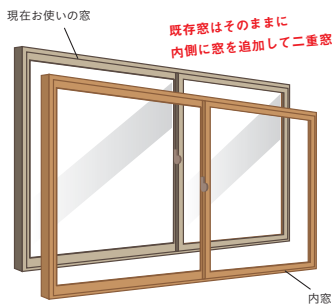
「住宅エコポイント」が復活！ 内窓設置でさらに暖かく

省エネ性の高い住宅を新築したりリフォームをするとき、省エネ商品などと交換ができるポイントがもたえる「住宅エコポイント」制度が「復興支援住宅エコポイント」として再開となりました。

今回は被災地の復興支援を重視する内容となり、エコ住宅の新築では、被災地は30万ポイント、被災地以外の地域では15万ポイントがもらえます。エコリフォームでは上限

を防ぐので断熱効果を高めるだけでなく、結露防止やさらに防音・防犯にも効果を発揮してくれれます。窓の大きさをよって70000〜180000ポイントがつくので、ぜひこの機会に検討してみたいか

省エネで結露も防止！



●復興支援住宅エコポイントの詳細については、下記ホームページをご参照ください。

<http://fukko-jutaku.eco-points.jp/user/outline/>

お近くの担当支店まで、お気軽にお問い合わせください

コミュニティワン本社
リビング事業部